

5月の支出(図書、備品、慶弔、飲食除く)

107,651円

情報公開の第一歩 政治資金を見えるようにします。

印刷代(月刊武松印刷代)	17,995円
交通費(駐車場、燃料代、高速代)	13,629円
会場費	2,500円
通信費(携帯電話代、折込代)	73,527円
支出計 18/5/1~18/5/31	107,651円
寄付 Kさん	30,000円

市政を考える 月刊武松

発行日
18/6/1

第173号

22800部発行

たけまつ ただし

頒布責任者：武松 忠(市議会議員)
武松政策研究会

人口増減の地域格差

縁辺部の人口減。区画整理地区やマンション建設で人口増。

■人口増減の地域格差

最大の人口であった1999年と、2018年の地域区分ごとの人口増減の比較をしました。

表1の地域区分別人口増減より、中央の人口減が多く、人口増だったのは川東北部だけでした。

表2に字名ごとの人口減ベスト20、表3に字名ごと人口増ベスト5を示します。

人口減は、市の縁辺部や主要駅から離れた所に目立ちます。

人口増は、土地区画整理された所や小田原駅周辺のマンション建設が進んだ所となっています。

表1 地域区分別人口増減

	1999/4/1	2018/4/1	増減数	増減率 %
片浦	2,070	1,464	-606	-29.3
中央	68,301	63,458	-4843	-7.1
富水・桜井	42,492	40,729	-1763	-4.1
川東南部	49,699	47,588	-2111	-4.2
川東北部	25,185	26,175	990	3.9
橘	12,526	11,911	-615	-4.9



表2 人口減ベスト20

	1999/4/1	2018/4/1	増減数	増減率 %
久野	12,464	11,307	-1157	-9.3
小竹	3,356	2,650	-706	-21.0
蓮正寺	8,455	7,911	-544	-6.4
酒匂二丁目	2,880	2,342	-538	-18.7
栢山	8,425	7,926	-499	-5.9
酒匂六丁目	920	433	-487	-52.9
酒匂一丁目	2,402	1,942	-460	-19.2
風祭	1,480	1,076	-404	-27.3
早川	1,592	1,212	-380	-23.9
鬼柳	914	560	-354	-38.7
扇町二丁目	1,754	1,454	-300	-17.1
浜町二丁目	1,012	720	-292	-28.9
浜町四丁目	1,351	1,061	-290	-21.5
東町一丁目	2,043	1,756	-287	-14.0
中村原	3,477	3,194	-283	-8.1
中町一丁目	1,361	1,083	-278	-20.4
穴部	1,677	1,422	-255	-15.2
曾比	5,346	5,104	-242	-4.5
田島	3,056	2,821	-235	-7.7
入生田	1,208	978	-230	-19.0
扇町三丁目	1,450	1,226	-224	-15.4

表3 人口増ベスト5

	1999/4/1	2018/4/1	増減数	増減率 %
飯泉	4,826	5,800	974	20.18
栄町一丁目	750	1,320	570	76.00
小船	891	1,369	478	53.65
成田	3,375	3,797	422	12.50
本町二丁目	797	1,136	339	42.53

今後5年で児童数が減少

中学校生徒数の推移は、当面横ばいの為省略し、小学校児童数を分析します。

表4に各小学校児童数の推移を減少数順に並べ替えたものを示します。おもて面より、人口減は、市の縁辺部や主要駅から離れた所に目立つと書きましたが、小学校の児童数の予測からも、今後5年間の

増減に格差があることが裏付けられました。

児童数減少の多いものから

桜井小学校：-120人（-21.1%）

久野小学校：-85人（-26.8%）

下中小学校：-76人（-22.6%）

となっています。ともに**市の縁辺部に所在**しています。次が、三の丸小、国府津小、富士見小、東富水小、酒匂小となっており、市中心部や郊外の住宅地に所在したものとなっています。

三の丸小の減少は、地域の人口が増えても（表3）

児童が増えていないということが明らかになりました。

次に、各学年1学級となりうる**全校生徒240名以下の小学校が25校中9校にもなる**ことがわかりました。

中でも、曾我小学校については、2023年の児童数見込みが66人となり、現在小規模特認校として学区外からも児童を受入れている片浦小学校を下回ってしまい早急な対策が必要です。しかし、片浦小学校と異なり電車通学等できる環境にないため、児童数増加は簡単な課題ではありません。

学校生活は、毎日のことであり、通学安全や教育はしっかりと保障していかなければなりません。

まずは、地域や保護者が市の支援を受けながら、あり方を考えていただくことが第一歩ですが、残された時間はあまりありません。

表4 小学校児童数の推移

	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	23-18	増減率
桜井	592	578	570	570	535	499	473	450	-120	-21.1
久野	338	339	317	304	281	270	253	232	-85	-26.8
下中	350	342	336	318	297	294	281	260	-76	-22.6
三の丸	545	533	540	530	527	505	489	468	-72	-13.3
国府津	600	589	564	557	542	533	525	506	-58	-10.3
富士見	543	511	517	522	507	478	462	464	-53	-10.3
東富水	551	511	505	474	480	472	450	456	-49	-9.7
酒匂	402	371	366	361	349	342	340	331	-35	-9.6
新玉	219	214	195	192	184	178	172	163	-32	-16.4
町田	325	325	308	311	301	282	279	277	-31	-10.1
千代	517	505	514	513	511	511	491	483	-31	-6.0
大窪	188	183	201	196	193	183	180	171	-30	-14.9
下曾我	189	191	171	164	165	153	155	144	-27	-15.8
曾我	91	93	92	94	93	89	78	66	-26	-28.3
早川	190	186	180	171	162	154	156	155	-25	-13.9
前羽	141	139	135	134	125	120	113	113	-22	-16.3
富水	553	577	589	583	567	589	582	572	-17	-2.9
下府中	354	354	348	353	335	337	329	331	-17	-4.9
報徳	287	304	312	313	308	306	303	303	-9	-2.9
豊川	562	588	617	634	636	645	625	614	-3	-0.5
足柄	435	432	440	446	461	447	438	438	-2	-0.5
矢作	514	522	516	516	523	527	527	517	1	0.2
片浦	92	96	85	90	90	90	90	90	5	5.9
山王	216	203	194	200	202	207	212	210	16	8.2
芦子	461	445	473	491	489	501	515	549	76	16.1
合計	9255	9131	9085	9037	8863	8712	8518	8363		

武松政策研究会からのお知らせ

6月の個人議会報告会は、都合により中止します。



HPIは、「たけまつただし」で検索！ 月刊武松バックナンバー全て掲載しています。

twitter：@ttakemat

facebook：https://www.facebook.com/tadashi.takematsu

寄付は、ジャパンネットバンク 本店 普通口座 7941377 タケマツタダシ
さがみ信用金庫 国府津支店 普通口座 0051228 武松政策研究会 武松忠 まで